

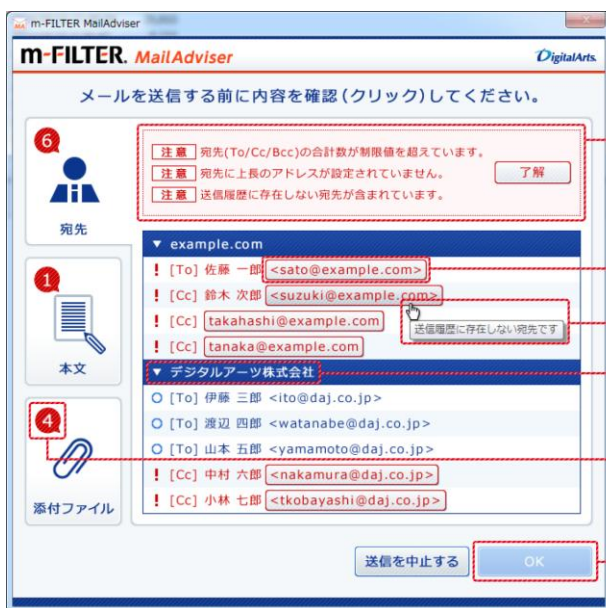
Office 365 や Gmail 利用時に Web ブラウザーで誤送信対策が可能な 「m-FILTER® MailAdviser」(Web メール版) を 5 月中旬より提供開始

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、企業・官公庁向けのクライアント型メール誤送信対策ソリューション「m-FILTER MailAdviser (エムフィルタ メールアドバイザー)」において、Web ブラウザー利用時のメール誤送信防止に対応した「Web メール版」を 5 月中旬より提供開始いたします。

昨今、急速に社内システムのクラウド化が進行し、クラウドサービスを利用している企業の割合は 28.2%で、そのうち、Office 365 や Gmail 等の「電子メール」のクラウドサービスを利用している割合は「ファイル保管・データ共有」に次ぐ 40.2%です。(※1) クラウドサービスの浸透により、今後、さらに「電子メール」のクラウドサービスへの移行が見込まれることから、企業もメーラー利用時のメール誤送信対策に加えて、Web ブラウザー利用時のメール誤送信対策も必要となっており、提供いたします。

企業のメールが Office 365 や Gmail 等のクラウドメールに移行する流れの中、「m-FILTER MailAdviser」は、Outlook など主要なメーラーに対応した「メーラー版」に加え、このたび、クライアント型ソフトウェアとして Office 365 や Gmail といった Web ブラウザーでのメール利用時にも対応した「Web メール版」を業界で初めて(※2)、提供いたします。

メール送信者がメール送信ボタンを押した直後に見やすいポップアップ画面が起動され、その場でメールの宛先や本文、添付ファイル内容などに間違いがないかのチェック作業を促すことで、メール誤送信を防止するクライアント型ソフトウェアです。メール送信前に「うっかり誤送信」をしないよう、送信者に“気付き”を与えることで、従業員の誤送信防止意識向上にも役立ち、幅広いシーンでご活用いただけます。



問題箇所は赤で表示するためチェックポイントが一目瞭然

誤送信のリスクをまとめて表示
設定値を超える数のアドレスが指定された場合に警告表示など

宛先アドレス自体をクリックして確認

カーソルを合わせると確認内容を具体的に指摘

送信先を瞬時に把握可能
宛先間違いを発見しやすいようドメインを組織情報に変換して表示

宛先、本文、添付ファイル、それぞれの問題箇所数を表示

未確認項目があれば送信不可
「宛先」「本文」「添付ファイル」全てタブの確認をするまでメールは送信できません。

「m-FILTER MailAdviser」のポップアップイメージ

PRESS RELEASE

「m-FILTER MailAdviser」は、パソコン単体で動作するため、導入時に既存のネットワークやシステムの設定・変更は必要なく、従業員のパソコンにインストールすればご利用いただけます。また、管理者用 GUI ツールを利用すれば、誤送信防止ルールを部門ごと一括で作成・変更できるので、管理者の導入工数の負担が軽減されます。

今後、クラウド化が進むことで、海外とのビジネスにおけるメールの送受信において、より一層、情報漏洩対策や誤送信対策が必須となってまいります。デジタルアーツでは、メールセキュリティの誤送信対策、アーカイブ、スパムメール対策におけるお客様からのニーズに対応すべく、「m-FILTER」ファミリーの機能強化をしております。

■「m-FILTER MailAdviser」(Web メール版)のティザーサイト

<http://www.daj.jp/bs/ma/new/>

- ※1 出典:総務省「平成 24 年通信利用動向調査」
- ※2 業界で初めて: デジタルアーツ自社調べ。

■「m-FILTER MailAdviser」について <http://www.daj.jp/bs/ma/>

「m-FILTER MailAdviser」は、「m-FILTER」よりも手軽に誤送信対策を始められたい企業・官公庁様向けの、クライアント型誤送信対策ソフトです。「m-FILTER MailAdviser」は送信者自身がメール送信時に誤送信チェックを可能にし、従業員の誤送信防止意識の向上に役立ちます。

■「m-FILTER」について <http://www.daj.jp/bs/mf/>

「m-FILTER」は、電子メールによる情報漏洩・監査要求・年々増加するスパムメールといった課題に対応した、企業・官公庁向けのゲートウェイ型電子メールセキュリティソフトです。

社内外宛先別の時間差配送や、添付ファイル自動暗号化・上長承認等の多彩な誤送信対策を標準機能で実現する「m-FILTER MailFilter」、リアルタイムに添付ファイル含めたメールを保存し高速検索で運用負荷を軽減する「m-FILTER Archive」、業界最高水準の検知率である Cloudmark 社スパムエンジンによりスパムメールを徹底排除する「m-FILTER Anti-Spam」の3つの機能を提供しています。これらの3つの機能から解決したい課題に合わせ機能を選択し、柔軟な組み合わせで導入頂くことも、3つの機能全てを導入頂くことも可能です。

■ デジタルアーツについて <http://www.daj.jp>

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭および個人向け「i-フィルター」、企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー & クラウド」を提供する他、企業向けとして電子メールセキュリティソフト「m-FILTER」、クライアント型電子メール誤送信防止ソフト「m-FILTER MailAdviser」、純国産のセキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

- ※ デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター/i-フィルター /i-FILTER/i-FILTER EndPoint Controller、m-FILTER/m-FILTER MailFilter/m-FILTER Archive/m-FILTER Anti-Spam/m-FILTER File Scan、D-SPA はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- ※ FinalCode は、株式会社アイキューエスの登録商標です。
- ※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。